

## 会 議 録

会議の名称		令和7年度第3回桜学園コミュニティ・スクール協議会			
開催日時		令和7年11月27日（木） 開会 9:30 閉会11:30			
開催場所		つくば市立九重小学校図書室			
事務局（担当課）		教育局生涯学習推進課			
出席者	委員	酒井 政彦、後藤 美千代、久松 正樹、吉田 博、白砂 統己 米徳 康博、河田 憲作、天貝 貢、中泉 正市、宮本 孝礼 宮本 健次、池田 由紀代、飯岡 達郎、中埜 貴元、水谷 浩子 布施 拓 桜中学校：校長 小林 力 教頭 佐藤 貴之 栄小学校：校長 君和田 裕之 教頭 飯塚 真由美 九重小学校：校長 中原 卓治 教頭 沼野 武 栗原小学校：校長 関 美智子 教頭 山田 智久			
	その他				
	事務局	生涯学習推進課 参事：山口 健次 生涯学習推進課 社会教育主事：村上 和宏 生涯学習推進課 地域連携教育指導員：酒井 和宏			
公開・非公開の別		<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input checked="" type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	0人	
非公開の場合はその理由		つくば市情報公開条例第5条第1号（個人情報）に該当する情報を取り扱うため			
議題		熟議「来年度を見据えた今後の活動について」			
会議録署名人			確定年月日	年	月 日
会議次第	1	開会			
	2	挨拶（会長、学園長）			
	3	授業参観			
	4	前回の議事の確認			
	5	協議			
		(1) 学校の教育活動や地域の活動事例の紹介 (2) 熟議「来年度を見据えた今後の活動について」 (3) その他			
6	閉会				

### <審議内容>

#### 1 開会

○久松会長：ただ今から、令和7年度 第3回 桜学園コミュニティ・スクール協議会を開会します。

なお、本日の会議に関しては「つくば市附属機関の会議及び懇談会等の公開に関する条例」第3条に基づき、公開とします。また、会議録については後

日つくば市教育委員会ホームページに公開します。

## 2 挨拶

### ・久松会長からのあいさつ

栄小学区ではインフルエンザが流行っていることを耳にした。  
桜中学校が70周年を迎えるとのこと

### ・小林学園長からのあいさつ

C S も少しずつ活動が入ってきている。どんなことにチャレンジできるのか、さらにアイデアが必要かなと思う。  
子供たちをこの協議会に参加させたい。

## 3 授業参観

## 4 前回の議事の確認

○久松会長：ここからは会長の久松が進行します。

本日は、桜学園の第3回C S協議会の熟議等に入る前に、まずは第2回の会議内容について、要点を踏まえて振り返りをしたいと思います。

前回の要点をまとめますと「5、6月の取組から見えてきた課題について」熟議を行い、その後の活動について何ができるか、各校ごとに様々な意見が出されていたと思います。詳しい内容に関しては、つくば市教育委員会ホームページにも掲載されますので必要に応じて御確認ください。

## 5 協議

### (1) 学校の教育活動や地域の滑動事例の紹介

栄小学校（君和田委員）：

- ・5年生の宿泊学習、6年生の修学旅行等、校外学習を無事終えることができた。
- ・今月に入ってインフルエンザ等、様々な感染症の影響で学校閉鎖を実施した。
- ・10月に予定していた授業参観を12月に延期した。
- ・4年生が「金田台の自然を守る会」の方とともに活動できた。

栗原小学校（関委員）：

- ・10月に4年生インフルエンザにより学級閉鎖を行った。今月に入って2年6年で流行り始めたが、なんとか閉鎖まではいかにすんだ。
- ・9月18日（木）に授業参観、10月25日（土）に運動会を実施し、事前準備等、保護者や地域の方々に協力いただいた。
- ・栗原小は今年度150周年を迎え、6月に航空写真撮影、11月20日（木）に150

周年記念のサイエンスショーを実施した。また、12月2日（火）に児童企画の集会を行う予定。

九重小学校（中原委員）：

- ・近隣の学校で学級閉鎖等が見られる中で、九重小も先週からインフルエンザが少しずつ流行りだしている。
- ・先月運動会を実施した。準備等は、おやじの会、地域の方々に御協力いただいた。今後もCSの制度を生かしながら児童がのびのびと学校生活ができるようにしていきたい。

桜中学校（小林委員）：

- ・コロナ禍の縮小から少しずつ行事等が復帰している状況である。運動会の1日開催について批判もあったが子供たちの想いを大切にして1日開催とした。できるだけ負担感を少なくして以前のように戻していきたいと思う。合唱祭はノバホールを借りて実施した。あわせて、プロの団体を招いて音楽鑑賞会を同時に開催した。
- ・11月には、本校の後援会の方々に御協力いただいて、奈良の薬師寺から講師を招いて、講演会を実施した。地域と共に子供を育てるのであれば、子供たちが聞いている話を地域が聞くことに価値があると思う。学校でやっている行事を地域展開することには、難しさもあると感じている。CSが一步踏み込んでやれることはないのかと感じている。

○地域や保護者から伝えたい取組等の報告について

栄地区（金田台の生態系を守る会 後藤委員）：

- ・CS予算で委員の方々にも配布したチラシを作成した。
- ・ゲンジボタルの環境を守るために、環境保全活動お手伝いを募集した。つくば市全体では難しかったが、桜地区の学校にスクリーンで流してもらい、協力が得られた。今後お願いしたい。

会長（久松委員）：

- ・桜中付近の自然は、金田台の遺跡とともに後世に残していきたいものである。今後は、栄小だけでなく他の学校でも実施していきたい。地域の自然を子どもたちに伝えていくことも、CSの意義なのではないかと思う。
- ・栄小でも九重小のおやじの会の類似の組織をつくった。
- ・栗原地区（関委員）：
  - ・昨日11回目のさくら小学校開校準備委員会があった。そこでは、主に通学路点検結果の共有で、委員の方々から意見をもらう場だった。要望した件について、様々な要因でなかなか通らない状況だった。しかしながら、再考して申請していかなければならないと委員の方々も学校も捉えている。4月のスタートに向けて申請をするとすると、各区会からの申請をお願いすることになるかもしれないので、その際は、協力をお願いしたい。

(2) 熟議「来年度を見据えた今後の活動について」

○久松会長：これより、熟議に入りますが、熟議を進行するに当たり、ファシリテーターを九重小学校教頭 沼野委員にお願いしたいと思いますが、皆さんよろしいでしょうか。では、沼野委員よろしく願いいたします。

○九重小学校（沼野委員）

「来年度を見据えた今後の活動について」話し合いを進める前に、来年度のさくら小学校開校により、CS組織も変わることが考えられる。

今後も継続していく活動について改善点等はないか、桜学園全体として何かできることはないかなどについて、話し合いを進めてほしい。

<各学校ごとに分かれて熟議>約50分間

○グループごとの発表（話し合ったこと等の報告）

栄小学校（飯塚委員）：

- ・年度当初に作成した年間計画通りに進めることができている。金田台の生態系を守る会の方々の協力で自然観察の活動ができた。チラシ作成も今後も継続して進めていきたい。
- ・登下校見守りボランティアの方々は、これまで自費で安全ベストなどを着て行っていた。地域と学校の連携事業予算を使って、安全ベストを購入してボランティアの方々に渡していきたい。

栗原小学校（山田委員）

- ・来年度、CSの方は、さくら小も栗原小と一緒に立ち上げていってはどうか
- ・予算の使い方で、防災キャンプを行う上で、どのように使っていくか確認した。
- ・通学路の安全面について、地域の方をお願いすること等を確認した。
- ・次年度以降、以前に実施していたことを学校の方でも探していく。また、小規模特認校になることから、栗原交流センターで行っている講座を栗原小会場として行うことで、子供たちと地域のつながりをつくっていければと思う。

九重小学校（吉田委員）：

- ・継続に関して・・・昨年度から実施している「地域の伝統文化・歴史に関する出前学習や防災学習」を継続していく。地域住民への周知依頼をする。桜学園全体への協力を依頼したい。
- ・工夫・改善について・・・①協力いただける地域人材の確保を進めていく。②区長や民生委員にも協議会に加わってもらう。③地域の行事を行う上で、開催場所の融通をきかせてほしい。④子供たちの意見を取り入れていく。⑤過去の行事をレベルアップさせて復活させていくことを確認した。
- ・予算の使い方について・・・地域の行事にも地域と学校の連携事業予算を使えるようになるのとよいのだが。予算項目の見直しも必要である。
- ・PTA会長の立場から・・・保護者の意識が薄くなっているように感じてい

る。子供への熱量は高いが、学校への熱量が薄い。奉仕作業への協力であったり、PTA活動への協力であったり、年々薄くなっていると感じている。

桜中学校（小林委員）

- ・学校で行われていることにCSを入れるのではなく、CSの活動の場を学校に入れていく方が広がりがあるのではないかと。例えば、救命救急講習を学校を会場として、地域の人たちが行うことで、CSの活動の場が増えるのではないかと。思う。
- ・防災キャンプを3年ぐらいの期間で必ず開催するようにして、それをCSが中心になって実施していくことになるのではないかと。地域とのつながりをつくっていく上でもよいと思う。

### (3) その他

○久松会長：今は4つの学校がそれぞれの立場で話し合っているが、全体的な活動の核となるものができるとよいのかなと感じている。

- ・生涯学習推進課から「地域も学校も共に活性化するためのコミュニティ
- ・スクールはどうあるべきか」の答申について説明があった。
- ・子供がコミュニティ・スクール協議会に参加することは可能であることを確認した。

沼野教頭より次回の予定について確認した。

- ・第4回は、令和8年2月9日(月)栗原小学校で実施。
- ・詳細については、追って連絡する。

### 6 閉会

○久松会長：本日の「協議」の内容は、以上になります。

なお、本日の会議の様子を、つくば市教育委員会ホームページにて写真を掲載させていただきたいと思います。委員の皆様、よろしいでしょうか。

本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございました。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

令和7年度第3回桜学園コミュニティ・スクール協議会

日時：令和7年11月27日(木)

9：30～11：30

場所：九重小学校 図書室

次 第

1 開 会

2 挨 拶

3 授業参観

4 前回の議事の確認

5 協 議

(1) 学校の教育活動や地域の活動事例の紹介

(2) 熟 議

テーマ「来年度を見据えた今後の活動について」

(3) その他

・コミュニティ・スクール協議会の今後の予定について

6 閉 会

## 会 議 録

会議の名称		令和7年度第2回桜学園コミュニティ・スクール協議会				
開催日時		令和7年7月16日（水） 開会 9:30 閉会11:30				
開催場所		つくば市立栄小学校家庭科室				
事務局（担当課）		教育局生涯学習推進課				
出席者	委員	酒井 政彦、後藤 美千代、飯島 忠夫、久松 正樹 吉田 博 天貝 貢、中泉 正市、宮本 孝礼、宮本 健次、飯岡 達郎 中埜 貴元、水谷 浩子、布施 拓 栄小学校：校長 君和田 裕之 教頭 飯塚 真由美 九重小学校：校長 中原 卓治 栗原小学校：校長 関 美智子 教頭 山田 智久 桜中学校：校長 小林 力 教頭 佐藤 貴之				
	その他					
	事務局	生涯学習推進課参事：山口健次 社会教育主事：村上和宏 生涯学習推進課地域連携教育指導員：酒井和宏				
公開・非公開の別		<input type="checkbox"/> 公開	<input type="checkbox"/> 非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	0人
非公開の場合はその理由		つくば市情報公開条例第5条第1号（個人情報）に該当する情報を取り扱うため				
議題		1 学校の教育活動や地域の活動事例の紹介 2 熟議 「5、6月の取組から見えてきた課題と今後の活動について」 3 その他 コミュニティ・スクール協議会の今後の予定について				
会議録署名人				確定年月日	年 月 日	
会議次第第	1 開会 2 挨拶 3 授業参観 4 協議 (1) 学校の教育活動や地域の活動事例の紹介 (2) 熟議「5、6月の取組から見えてきた課題と今後の活動について」 (3) その他 5 閉会					

<審議内容> 1 開会 副会長：ただ今から、令和7年度第2回桜学園コミュニティ・スクール協議会	
---	--

を開会します。

なお、本日の会議に関しては、「つくば市附属機関の会議及び懇談会等の公開に関する条例」第3条に基づき、公開とします。また、会議録については後日つくば市教育委員会HPに公開します。

## 2 挨拶

- ・会長からのあいさつ
- ・学園長からのあいさつ

## 3 授業参観

- ・栄小・桜中グループ、栗原小・九重小グループの2つに分かれて参観

## 4 協議

会長：会議を進めていきますが、会議の記録を栗原小学校教頭先生にお願いしています。

まずは第1回の会議内容について、要点を踏まえて振り返りをしたいと思います。資料（前回の会議録）を御覧ください。

最初に、委員の自己紹介から会長、副会長が選出されました。

次に、各学校のグランドデザイン等について校長先生から説明がありました。

その後、委員から質疑とその応答があり、熟議を行ったのが第1回の内容になります。詳しい内容に関しては、教育委員会のHPにも掲載されていますので、御確認ください。

### (1) 学校の教育活動や地域の活動事例の紹介

会長：学園の教育活動について、情報交換をしたいと思います。なお、新たに開校する「さくら小」の説明についても、栗原小から少ししていただければと思います。

栄小校長：大きな事故やけが、感染症による学級閉鎖などもなく、子供たちは元気に夏休みを迎えられそうです。

- ・6月中旬からの水泳学習では、気温が高く、熱中症の注意基準を上回るために実施できない時もありました。先週着衣泳の授業も実施し、無事終えることができました。
- ・コミュニティ・スクール関係では、6月18日に委員の方や筑波大から講師の方にも来ていただき、4年生を対象に地域環境学習を行いました。子供たちは知らないことや分からないことも多かったようですが、目を輝かせて話を聞いたり、質問をしたり、お互いに感想を言い合ったりしていました。次回は11月に現地へ行って、自然を観察することになっています。



九重小校長：子供たちは、日々暑さに負けず、熱中症で体調を崩すこともなく過ごしています。

- ・先月、6年生は鎌倉方面へ宿泊学習に行きました。現地での過ごし方も、最高学年にふさわしい態度で素晴らしく、いい思い出になったと思います。
- ・学び推進課の訪問では、協働的・探究的な学びの推進について御指導いただきました。
- ・水泳学習では、保護者の方に見守りをお願いしました。保護者の関心も高く、教員も指導に専念できました。このような活動も地域学校協働活動として、地域や保護者の方への協力を依頼できればと思います。着衣泳の指導は、消防局にお勤めの保護者の方に指導を依頼することができ、心強かったです。

栗原小校長：暑い中、30～40分かけて登校してきている子もありますが、子供たちは元気に過ごしています。

- ・6月4日に除草作業を地域の方にもお声掛けをして実施しました。
- ・水泳指導では、補助として6月24日から7月17日まで1名保護者の方に協力をしていただいています。
- ・これまでも行われてきたものですが、5月13日から毎週火曜日に、はやぶさ教室で算数の指導を地域の方にしていただいています。
- ・保護者の方の協力で、毎月読み聞かせ会の実施や5年生の家庭科授業のボランティアにきていただいています。
- ・来年度小規模特認校になることから、6月12日に栗原小学校わくわく対話を実施し、CS委員や市教委の方にもきていただき、保護者と教職員も話し合いました。7月9日には、小規模特認校保護者説明会を開催し35名ほどの参加がありました。
- ・新設校のさくら小について、校章は昨年度3月15日の準備委員会で決定しています。現在は体操服の選定について準備委員会で行っています。各小学校でアンケートを実施して決めていく流れになっています。今後は、通学路の設定を行う予定です。校歌については、学務課担当者が依頼をしています。

桜中校長：中学校は準備委員会に出ていないので、温かく見守っています。小学校から中学校にくると環境の変化で保護者からの相談もあるので、「見えない壁」があるようにも感じています。

- ・水泳学習では、滅菌機がうまく作動しないこともあります。学校外で水泳指導を行っているところもあります。時代の流れなのかと感じています。

- ・子供たちが自分たちで考える場を大事にしたいと考え、昨年度は体育祭の1日開催を話し合わせて実施しました。今年度は、部活動を何時に終わらせるかを話し合わせていきたいと思っています。市内は17時に終わる学校が多く、物足りないと感じている子供も多いようです。教員の勤務時間も考えながら、どのような形がよいか話し合わせていきたいです。
- ・コミュニティ・スクールに子供が入る機会もあると、子供を置き去りにしない議論になるのではと思います。

会長：新しい学校についてですが、各校からは何人くらいいくのでしょうか。

栄小校長：住所で考えると60人くらいです。

九重小校長：正確にはわかりませんが、九重小は来年度人数が半分くらいになり、単学級になるのではないかと思います。

栗原小校長：春風台、桜東・桜西あたりが新しい小学校の学区になります。その地域に住んでいても、栗原小に残りたいという希望の児童もいるので、正確にはまだわかりません。

会長：栗原小で来年度から実施予定のイエナプランの説明をお願いします。

栗原小校長：イエナプランという言葉が独り歩きしている感じがありますが、イエナプランを100%取り入れるわけではありません。異年齢で学ぶことが社会生活につながっていくという理念は取り入れていく予定です。8月3日には市全体での説明会も予定されていて100名以上の参加予定があります。地域では子どもの数がものすごく減り、複式学級になるのではという不安もされているようですが、複式学級というとはではなく、1年～3年、4年～6年というグループで、学びや遊びをすすめていく形をとりたいと考えています。どれくらいの人数になるかわかりませんが、子どもや保護者の思いを取り入れてすすめていきたいと思っています。

会長：学区内に、新しい学校と特色のある学校ができるということで、いろいろな学校への選択制が広がるので、見守っていききたいと思います。

会長：保護者の皆様よりお伝えしたい内容がございましたら、お願いいたします。特になければ、熟議にうつります。

## (2) 熟議「5、6月の取組から見えてきた課題と今後の活動について」

会長：熟議を進行するに当たり、ファシリテーターを栄小学校の教頭先生にお願いしたいと思います。では、よろしくお願いいたします。

栄小教頭：（パワーポイントによる説明）

○昨年度第1回、第2回の熟議のテーマ、内容の説明

○今年度5～6月に実施した栄小での取組を説明

- ・ 6月実施 4年生つくばスタイル科 「地域の自然を守るために」  
1時間20分程度の授業を実施

講師：筑波大学生命環境系 川田先生、後藤委員、久松委員の3名  
授業内容の説明

講師謝礼についての説明

栄小学校からの発表は以上です。

栗原小教頭：（パワーポイントによる説明）

○今年度5～6月に実施した栗原小での取組を説明

- ・ 6月～7月実施 水泳の授業補助

保健体育免許を所持する保護者1名による授業補助

- ・ 6月実施 校庭除草作業

7月は高温のため未実施、9月以降も行う予定

- ・ 5月から実施 はやぶさ教室

地域の方による、3年生の算数の補充学習

栄小教頭：（パワーポイントによる説明）

○本日の熟議テーマ「5～6月の取組から見えてきた課題と今後の活動について」の説明

※各校に分かれて、熟議を実施（40分）。

栗原小教頭：時間になりましたので、各校3分程度で発表をお願いします。

栄小校長：・ 8月30日（予備日31日）に草刈りを有志で実施

- ・ 10月 コンサート開催 対象などは今後検討

- ・ 11月20日 金田台生態系の見学会を実施予定

九重小校長：・ 今週末土曜日、8月末、運動会前に環境整備を実施予定

- ・ 地域の伝統行事の紹介（5年 つくばスタイル科 祇園お囃子）

栗原小教頭：・ 予算活用 ベストは防犯協会のものを使用

印刷・製本費は防犯マップを作製予定

- ・ 11月末～12月 防災キャンプを計画し実施

- ・ 12月上旬 150周年記念式典 地域の方に協力依頼

桜中校長：・ 桜学園人材バンクの整備・活用を検討

中小企業の方から、お話をしていただく機会などを設けて、お互いにWIN-WINの関係になれるような企画を検討

会長：各学校から、進捗状況や課題が出てきて、いろいろなものが見えてきたと思います。学校単位で行っていることが、学園単位で行うこともでき

ればと期待しています。

(3) その他

会長：御出席されている方から、何か連絡があればお願いいたします。

栗原小委員：議事録で加筆・訂正したつもりでしたが、防犯連絡委員としてではなく、地区区長として交通安全の防犯の上り旗を依頼したに訂正していただければと思います。

事務局：ホームページの方も修正させていただきます。

事務局：コミュニティ・スクールだより第1号の配布を区会回覧で回しています。年間で4号を目標に出す予定です。写真掲載、区会回覧を行う際に差支えがある場合は申し出をお願いします。

会長：次回の開催予定について、お願いします。

栗小教頭：次回第3回は、令和7年11月27日（木）9時30分から九重小学校で行われます。第4回は、令和8年2月9日（月）9時30分から栗原小学校で予定しています。詳細については、追って御連絡しますのでよろしくお願いいたします。

5 閉会

会長：本日の「協議」の内容は、以上になります。

なお、本日の会議の様子を、つくば市教育委員会ホームページにて写真を掲載させていただきたいと思います。委員の皆様、よろしいでしょうか。（委員、承諾）

本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございました。